

事 務 連 絡
令和5年6月21日

指定障害者支援施設 指定障害福祉サービス事業所 （共同生活援助、居宅介護、 重度訪問介護、短期入所、 重度障害者等包括支援に限る） 指定障害児入所施設	}	管理者様
--	---	------

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課

障害福祉分野のロボット等導入支援事業の国庫補助協議について（依頼）

平素より、本市の障害福祉行政に御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国の令和4年度第二次補正予算（令和5年度への繰越分）に係る障害福祉分野のロボット等導入支援事業が実施されることになりました。

つきましては、対象施設、事業内容等を御確認いただき、補助事業が実施された場合に事業の活用を希望される事業者におかれましては、期日までに必要事項を回答してください。以前までの補助事業から変更点がありますので、すべての内容を必ず確認した上で、回答するようにしてください。

1 ロボット等導入支援事業について

（1）対象施設

障害者支援施設、グループホーム、居宅介護、重度訪問介護、短期入所、重度障害者等包括支援又は障害児入所施設

（2）補助割合

国1／2 都道府県等1／4 事業者負担1／4

（3）導入機器1台当たりの補助上限額

ア 移乗介護、入浴支援

10万円以上100万円以下

イ 移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援

10万円以上30万円以下

（4）1施設・事業所に対する補助上限額

ア 障害者支援施設：全ての機器の合計額210万円を限度

イ グループホーム：全ての機器の合計額150万円を限度

ウ その他事業所：全ての機器の合計額120万円を限度

2 応募について

(1) 回答期日

令和5年6月28日（水）まで

(2) 回答方法

次の資料をメールで提出してください。

- ・回答様式（別紙1－2、別紙1－3）【E x c e l】
- ・製品のカatalog【P D F】
- ・見積書【P D F】

→複数の業者から見積書を徴し、全ての見積書を提出すること。別紙1－2、別紙1－3については、一番価格が低い見積書の価格を記載すること。

(3) 提出先

川崎市健康福祉局障害者施設指導課事業者指導担当

40sidou@city.kawasaki.jpまでメールにて回答をお願いいたします。

※メールの題名に「ロボット事業_〇〇（法人名）」と記載をお願いいたします。

3 その他要件等

- ・国及び川崎市の予算動向等により、補助事業を実施しない場合や補助事業が採択されない場合があります。
- ・川崎市が交付決定する前の事業着手（契約等）は認められません。
- ・本事業によりロボット等を導入した事業者は、実績報告書とは別に、概ね3か月後に、客観的かつ定量的な指標に基づいて導入前後を比較の上、導入製品の内容や生産性向上による業務効率化及び職員の業務負担軽減の効果等について川崎市に報告していただきます。また、報告内容について自身のホームページ等で公表していただきます。なお、川崎市及び厚生労働省が活用事例として公表等を行う可能性があります。
- ・国において採択の可否について査定を行う際、以下の事業者による申請について優先的に採択されます。（川崎市では、その他の視点を踏まえた上で、川崎市としての優先順位を決定します。）
 - ①生産性向上により超過勤務手当等の経費に金銭的剰余が出た場合には、当該費用を利用者が受ける障害福祉サービスの質の向上や職員の賃金改善に資する取組に適切に使用することとし、その旨を職員等に周知する旨を申し出た事業所
 - ②応募時において「福祉・介護職員処遇改善加算」を算定している事業所

問合せ先

川崎市健康福祉局障害者施設指導課事業者指導担当

電話 044-200-0082

メール 40sidou@city.kawasaki.jp